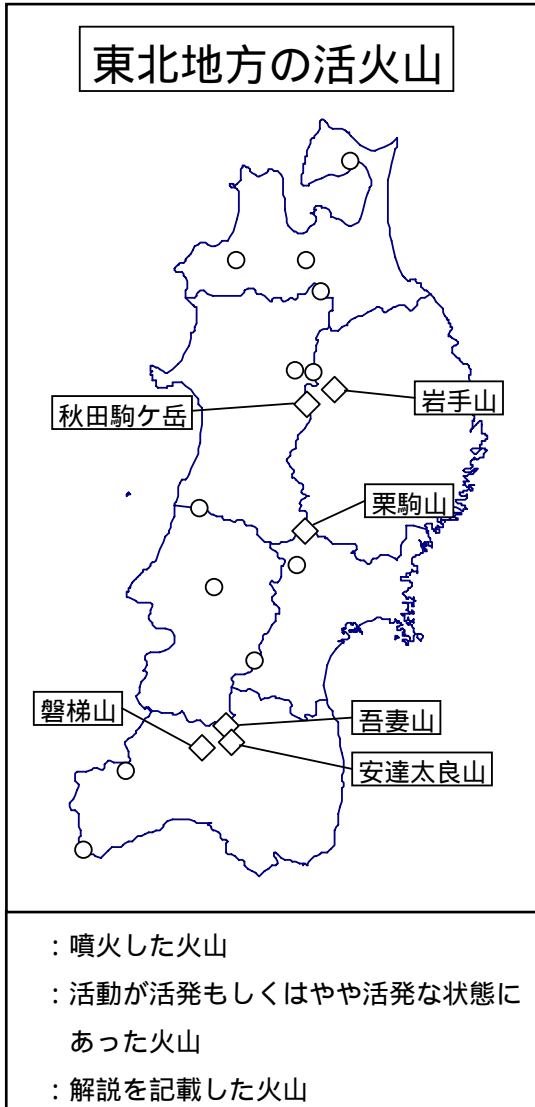


東北地方の火山活動解説資料

平成 18 年(2006 年)年報

仙台管区气象台
火山監視・情報センター



東北地方の火山活動解説資料（年報）は、仙台火山監視・情報センターが1年間の火山活動状況についてとりまとめた資料です。

この資料は気象庁のデータその他、国土交通省東北地方整備局、東北大学のデータを利用して作成しています。

平成 18 年の月別火山活動状況

火 山 名		平成18年（2006年）											
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
吾妻山	レベル												
	記号												
岩手山													
秋田駒ヶ岳													
栗駒山													
安達太良山													
磐梯山													

レベルとは、火山活動度レベルを示しています。現在、管内では吾妻山に導入しています。

平成 18 年の概況

岩手山 【静穏な状況】

地震活動、噴煙活動、熱活動は低調な状態で火山活動は静穏に経過しました。

秋田駒ヶ岳 【静穏な状況】

地震活動、熱活動は低調な状態で火山活動は静穏に経過しました。

栗駒山 【静穏な状況】

10月に栗駒山の調査観測を実施しました。その結果、噴気や地熱地帯に特段の異常等は見られず静穏な状況でした。

吾妻山 【静穏な状況（レベル1）】

火山性地震は7月頃からやや多い状態が続いています。また、山体周辺で行っているGPS連続観測では、火山活動によると考えられる変化は観測されませんでした。11月に実施した大穴・旧火口周辺部のGPS繰り返し観測で、これまでの大穴・旧火口付近の地下で収縮を示す地殻変動（各観測点の地点間距離は縮まる変化）とは異なる変化が観測されました。

噴煙活動、熱活動に特段の変化はなく低調な状態が続いています。

これらのことから、火山活動はおおむね静穏に経過しました。

安達太良山 【静穏な状況】

地震活動、噴煙活動、熱活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく火山活動は静穏に経過しました。

磐梯山 【静穏な状況】

火山性地震は8月に一時的にやや多い時期がありましたが、地震活動、噴煙活動、熱活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく火山活動は静穏に経過しました。

上記以外の活火山ではいずれも火山活動は静穏に経過しました。

火山情報の発表状況

各火山の解説資料（年報）を参照して下さい。